

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 21 日 (2007.6.21)

【公開番号】特開 2001-283062 (P2001-283062A)
 【公開日】平成 13 年 10 月 12 日 (2001.10.12)
 【出願番号】特願 2000-100729 (P2000-100729)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/00 (2006.01)

G 0 6 Q 10/00 (2006.01)

G 0 6 F 21/20 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 1 8 H

G 0 6 F 17/60 3 3 0

G 0 6 F 17/60 5 1 4

G 0 6 F 15/00 3 3 0 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 5 月 2 日 (2007.5.2)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

グループウェアサーバと一又は複数のクライアントとでグループウェアが動作するように構成されたグループウェアシステムと、電子取引を行う一又は複数の取引提供サーバとに対し、通信ネットワークを介して接続された電子取引サーバであって、

電子取引の利用目的に対応した前記取引提供サーバの接続情報を記憶する取引提供サーバ接続情報記憶手段と、

前記各グループウェアシステムに予め付与される一意な顧客番号、又は、前記顧客番号及び各グループウェアシステムを構成する前記各クライアントの利用者に予め付与される一意な利用者情報の組み合わせに対応づけて、取引先利用者情報を前記取引提供サーバ毎に記憶する取引利用者情報記憶手段と、

ユーザによる任意の電子取引開始要求操作に応じて、前記グループウェアサーバから送信された電子取引の利用目的に基づき、前記取引提供サーバ接続情報記憶手段から前記取引提供サーバの接続情報を取得する接続情報取得手段と、

前記電子取引開始要求操作に応じて、前記グループウェアサーバから送信された前記前記顧客番号、又は、前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせのいずれかに基づき、前記利用者番号記憶手段から前記取引利用者情報を取得する利用者情報取得手段と、

前記接続情報に基づき、前記取引利用者情報を前記取引提供サーバに送信する取引利用者情報送信手段と、

を備える電子取引サーバ。

【請求項 2】

前記電子取引サーバは、前記顧客番号又は前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせに対応づけて、前記取引提供サーバにおける取引履歴を記憶する取引履歴記憶手段と、

前記グループウェアサーバから送信された前記顧客番号、又は、前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせのいずれかに基づき、前記利用者情報記憶手段から前記取引利用者情報を取得し、当該取引利用者情報に基づき前記取引履歴記憶手段から前記取引履歴を

取得して、前記グループウェアシステム上で表示させる表示手段と、

ユーザによる任意の取引履歴選択操作に応じて、前記グループウェアサーバから送信された前記前記顧客番号、又は、前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせのいずれかに基づき前記利用者番号記憶手段から前記取引利用者情報を取得する利用者情報取得手段と、

選択された取引履歴に対応した取引提供サーバに対し、前記利用者情報を送信する利用者情報送信手段と、

を備える請求項 1 記載の電子取引サーバ。

【請求項 3】

前記取引提供サーバから前記取引利用者情報及び提供情報を受信し、当該取引利用者情報に基づき、前記利用者情報記憶手段から前記顧客番号、又は、前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせのいずれかを取得し、当該顧客番号、又は、当該顧客番号及び利用者情報の組み合わせに対して、前記提供情報を関連付けて記憶する提供情報記憶手段と、

前記グループウェアサーバから送信された前記顧客番号、又は、前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせのいずれかに基づき、前記提供情報記憶手段から前記提供情報取引履歴を取得して、前記グループウェアシステム上で表示させる表示手段と、

備える請求項 1 又は 2 のいずれかに記載の電子取引サーバ。

【請求項 4】

グループウェアサーバと一又は複数のクライアントとでグループウェアが動作するように構成され、前記グループウェアサーバが、電子取引サーバを介して、電子取引を行う一又は複数の取引提供サーバに対し接続されるグループウェアシステムであって、

前記グループウェアサーバは、前記クライアントに表示されるグループウェア画面上の電子取引を開始するためのインターネット接続機能表示に、各グループウェアシステムに予め付与される一意な顧客番号、又は、前記顧客番号及び各グループウェアシステムを構成する各クライアントの利用者に予め付与される一意な利用者情報の組み合わせのいずれかを付加する付加手段と、

前記クライアントのユーザによる前記インターネット接続機能表示に対する電子取引開始要求操作に応じて、前記顧客番号又は前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせを前記電子取引サーバに送信する送信手段と、

備えるグループウェアシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

【課題を解決するための手段】

本発明は、グループウェアサーバと一又は複数のクライアントとでグループウェアが動作するように構成されたグループウェアシステムと、電子取引を行う一又は複数の取引提供サーバとに対し、通信ネットワークを介して接続された電子取引サーバであって、電子取引の利用目的に対応した前記取引提供サーバの接続情報を記憶する取引提供サーバ接続情報記憶手段と、前記各グループウェアシステムに予め付与される一意な顧客番号、又は、前記顧客番号及び各グループウェアシステムを構成する前記各クライアントの利用者に予め付与される一意な利用者情報の組み合わせに対応づけて、取引先利用者情報を前記取引提供サーバ毎に記憶する取引利用者情報記憶手段と、ユーザによる任意の電子取引開始要求操作に応じて、前記グループウェアサーバから送信された電子取引の利用目的に基づき、前記取引提供サーバ接続情報記憶手段から前記取引提供サーバの接続情報を取得する接続情報取得手段と、前記電子取引開始要求操作に応じて、前記グループウェアサーバから送信された前記前記顧客番号、又は、前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせのいずれかに基づき、前記利用者番号記憶手段から前記取引利用者情報を取得する利用者情

報取得手段と、前記接続情報に基づき、前記取引利用者情報を前記取引提供サーバに送信する取引利用者情報送信手段と、を備える電子取引サーバである。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

本発明は、グループウェアサーバと一又は複数のクライアントとでグループウェアが動作するように構成され、前記グループウェアサーバが、電子取引サーバを介して、電子取引を行う一又は複数の取引提供サーバに対し接続されるグループウェアシステムであって、前記グループウェアサーバは、前記クライアントに表示されるグループウェア画面上の電子取引を開始するためのインターネット接続機能表示に、各グループウェアシステムに予め付与される一意な顧客番号、又は、前記顧客番号及び各グループウェアシステムを構成する各クライアントの利用者に予め付与される一意な利用者情報の組み合わせのいずれかを付加する付加手段と、前記クライアントのユーザによる前記インターネット接続機能表示に対する電子取引開始要求操作に応じて、前記顧客番号又は前記顧客番号及び前記利用者情報の組み合わせを前記電子取引サーバに送信する送信手段と、を備えるグループウェアシステムである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】